

最近のインドネシアの格付け動向について ～さらなる信用力の向上に期待～

2017年5月24日

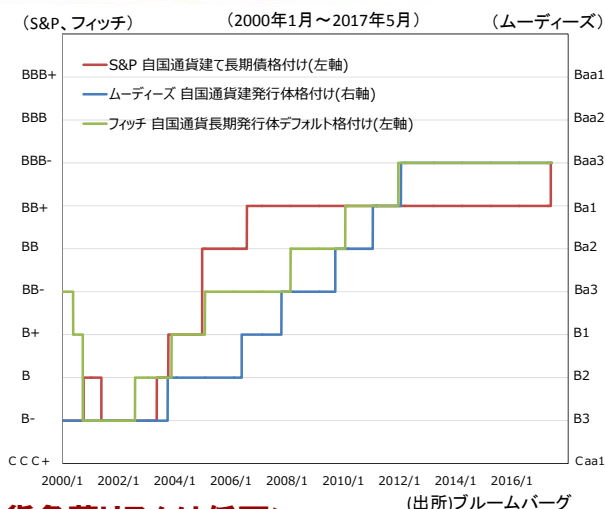
お伝えしたいポイント

- 大手3格付会社が投資適格級を付与
- 中央銀行による慎重な為替政策を背景に将来の通貨急落リスクは低下
- 改革に弾みがつけば、さらなる信用力向上にも期待

<大手3格付会社が投資適格級を付与>

2017年5月19日(現地、以下同様)に格付会社スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)が、インドネシアの自国通貨建て、外貨建て格付けをそれぞれ1段階引き上げ「BBB-」とし、見通しについては「安定的」としました。格上げの背景には、インドネシア政府の予算策定が現実的なものになり、財政赤字拡大のリスクが低下したことなどが挙げられています。なお、格付会社ムーディーズ・インベスターズ・サービス(以下、ムーディーズ)やフィッチ・レーティングス(以下、フィッチ)はそれぞれ2012年および2011年から同国の格付けを投資適格級としています。

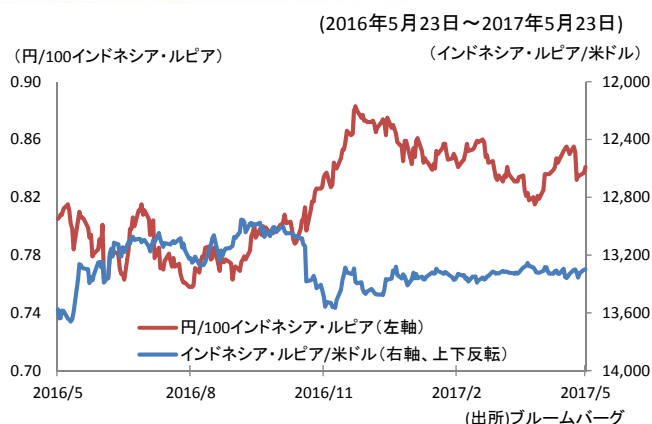
格付けの推移



<中央銀行による慎重な為替政策を背景に将来の通貨急落リスクは低下>

インドネシア・ルピアは2017年1月中旬以降、対米ドルで13,300から13,400程度の範囲で推移しています。3月中旬から5月の中旬にかけて、他の新興国通貨が堅調な推移となるなか、インドネシア・ルピアがレンジでの動きに留まった背景には、インドネシア中央銀行がインドネシア・ルピア売り介入を行っていることが挙げられます。中央銀行は過去の相場混乱時には、通貨防衛のために外貨準備を大きく取り崩しながらインドネシア・ルピア買い介入を行ってきたこともあり、通常時には外貨準備を積み増す傾向があります。

インドネシア・ルピアの推移



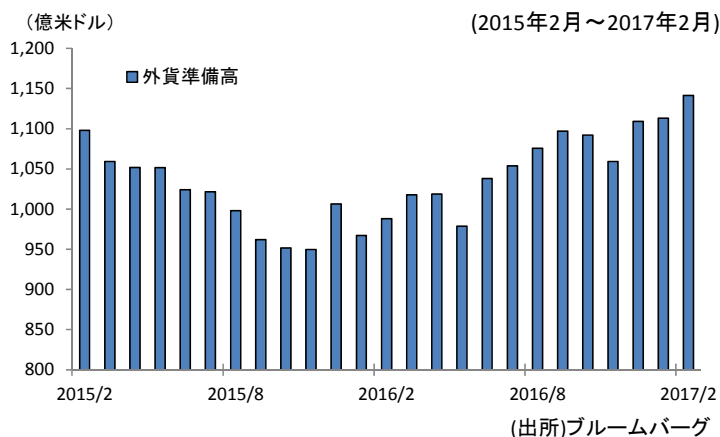
当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

足元でも、中央銀行副総裁が過度なインドネシア・ルピア高抑制に向け、為替市場での売り介入を行っていることを明らかにしています。中央銀行の為替介入は対米ドルでの上値を抑える要因となりますが、一方で将来の通貨急落リスクを低減させていると考えられます。

インドネシアの外貨準備高の推移



<改革に弾みがつけば、さらなる信用力向上にも期待>

インドネシアは、政府がインフラ投資プログラムを推進していることもあり、民間投資の回復が期待されるほか、雇用環境の改善を背景に個人消費が堅調に推移すると見込んでおり、景気動向については底堅く推移していると考えています。既にムーディーズやフィッチはインドネシアの格付け見通しを「ポジティブ」としており、今後もジョコ大統領が進めてきた構造改革の加速やインフラ支出の拡大、金融緩和の効果などが同国の経済ファンダメンタルズをより強固なものとするれば、さらなる格上げも期待出来ることからインドネシアは魅力的な投資対象と考えます。

以上

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.24200%（但し、最低2,700円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会